

S-1 : 執行部主導セッション

開催日時・会場 9月19日(水曜日) 10:30 - 12:00 メインホール(1階)

関係省庁セッション / 未来の日本の産業における大学への期待

イノベーション創出に向けたグローバルな競争が激化する中、イノベーションの源泉となる大学への期待は非常に大きい。しかし中国やシンガポール等の大学ランキングの大幅な躍進や、世界的な論文生産のさらなる向上など、大学においてもグローバルな競争が激化しており、日本の大学は大きな改革が求められている。

本セッションではイノベーション政策と大学改革を先導する大学経営への期待について内閣府より基調講演を頂く。基調講演を踏まえ、将来の日本の産業における大学の役割について、イノベーションを含む広い視点で内閣府、産業界、大学の有識者と議論を行う。

基調講演／パネリスト

上山 隆大:内閣府 総合科学技術・イノベーション会議 議員



1958年大阪生まれ。大阪大学経済学部経済学科博士課程修了。スタンフォード大学歴史学部大学院修了(Ph.D.)。上智大学経済学部教授・学部長、慶應大学総合政策学部教授、政策研究大学院大学副学長を経て、2016年4月から現職。スタンフォード大学歴史学部・客員教授、東北大学工学部大学院工学研究科客員教授などを歴任。主な著書に『アカデミックキャピタリズムを超えて:アメリカの大学と科学研究の現在』(NTT出版、読売・吉野作造賞)などがある。専門は、科学技術政策、科学技術史、公共政策、イノベーション政策、高等教育論。

パネルディスカッション司会/パネラー



山崎 光悦: 金沢大学 学長
リサーチ・アドミニストレーター(RA)協議会会長

1976年金沢大学大学院工学研究科修士課程修了。1976年金沢大学工学部助手, 1985年助教授, 1994年教授。1989年～1990年文部省在学研究員(カリフォルニア大学サンタバーバラ校)。2010年～2012年理工研究域長・理工学域長。2012年理事(研究・国際担当)・副学長。2014年より現職。専門分野は設計工学, 計算力学, 材料力学など。

パネリスト



諸富 隆一: 阪急阪神不動産株式会社 代表取締役副社長

1982年慶應義塾大学(商学部)卒業後、同年、阪急電鉄株式会社に入社。2004年より同社取締役、阪急不動産代表取締役を経て、現職。現職の他、阪急電鉄株式会社取締役(不動産)、医療法人阪急共栄会理事、株式会社阪急仁川スポーツガーデン取締役、公益財団法人都市活力研究所評議員、一般社団法人グランフロント大阪TMO理事・副理事長を務める。



矢島 孝應: ヤンマー株式会社 取締役

1979年松下電器産業(株)(現パナソニック(株))入社。三洋電機(株)を経て2013年1月にヤンマー(株)に入社。その間、アメリカ松下電器5年、松下電器系合併会社取締役3年、三洋電機(株)執行役員、関係会社社長3年を経験。ヤンマー(株)入社後、執行役員ビジネスシステム部長就任。2018年6月取締役就任。



武田 廣: 神戸大学 学長

S52年3月、東京大学大学院理学系研究科博士課程単位修得退学。S53年1月 東京大学理学部附属素粒子物理学国際協力施設助手。以後、素粒子物理国際センター助手、同助教授。H元年4月に神戸大学理学部教授。以後、理学部長、附属図書館長、理事等を歴任。H27年4月より国立大学法人神戸大学学長。受章歴として、H7欧州物理学会特別賞(グルオンの存在確認: JADE実験)、H25欧州物理学会賞(ヒッグス粒子の発見: ATLAS実験)。